

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-261965

(P 2 0 0 2 - 2 6 1 9 6 5 A)

(43) 公開日 平成14年9月13日 (2002.9.13)

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)
H04M 11/00	302	H04M 11/00	302 5B082
G06F 12/00	546	G06F 12/00	546 A 5K024
H04M 3/42		H04M 3/42	Z 5K067
H04Q 7/38		H04Q 7/04	D 5K101

審査請求 有 請求項の数 3 O L (全4頁)

(21) 出願番号 特願2001-56966 (P 2001-56966)

(22) 出願日 平成13年3月1日 (2001.3.1)

(71) 出願人 501085500

株式会社トップアイ

愛知県名古屋市中区栄4丁目13-19

(71) 出願人 393003804

玉置 良吉

愛知県名古屋市中区千種区南ヶ丘1丁目1-5

(72) 発明者 玉置 良吉

名古屋市中区千種区南ヶ丘1丁目1-5

(74) 代理人 100083068

弁理士 竹中 一宣

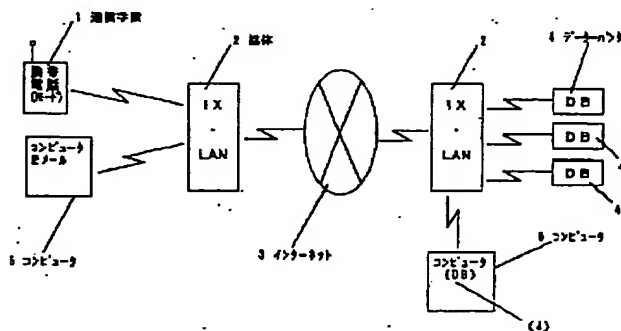
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 専有携帯電話等の通信手段対応のデータネットワークシステム

(57) 【要約】

【課題】 従来の文献は、データバンクを利用し、データを保存することは可能である。しかし、データバンクは、専有のものでなく、汎用形であって、複数の人が勝手に使用する構成であること、又は各人が自由かつ勝手に利用することを意図する。従って、安全性と、自己管理ができないこと、又は必要とするデータの取出しに思わぬ時間、手間等を要する課題がある。更にはトラブル発生の原因となる蓋然性がある。

【構成】 本発明は、通信手段と、通信手段1を媒介としてデータの受取り、取出しができる専有のデータバンク4を利用する専有携帯電話等の通信手段対応のデータネットワークシステムであって、通信手段より取込んだデータを、所定の外部に設置した専有のデータバンクに瞬時かつ分散して登録する手段と、データを圧縮、記号を付して保存する手段と、データをガードする手段と、データを必要とするときに専有のデータバンクよりデータを瞬時かつ分散して取出すことができる取出し手段と、で構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 専有携帯電話等の電話、メール、Web等の通信手段と、この通信手段を媒介としてデータの受取り、取出しができる専有のデータベースとを利用する専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステムであって、前記通信手段より取込んだデータを、所定の外部に設置した専有のデータベースに瞬時かつ分散して登録する手段と、前記データを圧縮、記号を付して保存する手段と、このデータをガードする手段と、このデータを必要とするときに前記専有のデータベースよりデータを瞬時かつ分散して取出すことができる取出し手段と、で構成する専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステム。

【請求項2】 請求項1のデータの中で、必要とする情報のみを選択して専有のデータベースに登録する選択手段を有する構成の専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステム。

【請求項3】 請求項1の登録するデータ情報を、比較検討して重複登録をなくす手段を有する構成の専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、通信手段(携帯電話)用のデータベースシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来技術として、文献(1)、(2)を挙げる。文献(1)は、特開平10-224833号の構内情報処理システム及びその方法である。内容は、構内モードを有する簡易型携帯電話機と、交換機とを有する構内情報処理システムにあって、この構内に関する各種サービス情報を保存したデータベースと、簡易型携帯電話機からの入力データを交換機を介して受け取り、入力データをデータベースから検索するデータ検索手段と、データ検索手段により検索されたデータを交換機及び簡易型携帯電話機を介して提供するサービス情報送出手段とで構成される。従って、駅、駅、遊園地等の構内エリアにおいて、その構内所属の従業員のみならず、一般の人間に対しても種々の情報サービスを提供できることを特徴とする。データを単にデータベースに保存する構成であることと、データベースに登録情報を登録するのは定番である。また文献(2)として、特開2001-5493のデジタル音楽配信対応音楽プレーヤがある。内容は、配信されてきた音楽コンテンツのデータを任意のブロックに分割し、また外部に設けた公共性のメモリを有し、データ変換器を介して音楽を配信する構成である。従って、音楽の配信システムであり、本発明が意図するデジタル特許でないこと、及び、専有のデータベースでないこと、の相違があります。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 文献(1)、(2)は、データベースを利用して、データを保存することは可能である。しかし、このデータベースは、専有のものでなく、汎

用形であって、複数の人が勝手に使用する構成であること、又は各人が自由かつ勝手に利用することを意図する。従って、安全性と、自己管理ができないこと、又は必要とするデータの取出しに思わぬ時間、手間等を要する課題がある。更にはトラブル発生 の 要因となる蓋然性がある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 請求項1の発明は、専有のデータベースを確保し、この専有のデータベースを利用して、データの確実な取込み、保管又は取出し可能とすること、又はデータの分散、差別化等を利用して専有のデータベースに確実にデータ保管をすること、等を意図する。

【0005】 請求項1は、専有携帯電話等の電話、メール、Web等の通信手段と、この通信手段を媒介としてデータの受取り、取出しができる専有のデータベースとを利用する専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステムであって、前記通信手段より取込んだデータを、所定の外部に設置した専有のデータベースに瞬時かつ分散して登録する手段と、前記データを圧縮、記号を付して保存する手段と、このデータをガードする手段と、このデータを必要とするときに前記専有のデータベースよりデータを瞬時かつ分散して取出すことができる取出し手段と、で構成する専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステムである。

【0006】 請求項2の発明は、データの取捨選択を利用して、必要とするデータを確実かつ大量に保管することを意図する。

【0007】 請求項2は、データの中で、必要とする情報のみを選択して専有のデータベースに登録する選択手段を有する構成の専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステムである。

【0008】 請求項3の発明は、データの取捨選択を利用して、必要とするデータのみを確実かつ大量に保管することを意図する。

【0009】 請求項3は、データ情報を、比較検討して重複登録をなくす手段を有する構成の専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースシステムである。

【0010】

【発明の実施の態様】 本発明の実施の形態を説明する。

【0011】 個人が必要とする情報(データ)を、例えば、伝言、自己研鑽等の目的で、人を媒介しての取得、又はメッセージ、知徳、見聞等によって取得した場合には、このデータは保管等して活用することが不可欠な社会情勢となった。従って、この種のデータを、身近な自己(専有)の携帯電話等の電話、メール、Web等の通信手段と、専有のデータベースに、保管することが簡便かつ安心である。この場合に、確実かつ効率的に保管すること、又はスムーズに瞬時に保管又は取出し(再利用)できる手段が必要となる。

【0012】 そして、今後、多数の情報から必要とする各種データ(情報)を取得した場合に、このようなシステムを

確保することが不可欠であり、殊に、個人、情報の提供、情報の活用、情報の売買に拘る人、情報提供者、国・企業等の統括者(人)等にとっては大切である。このような際、本発明の通信手段と、この通信手段を媒介としてデータの受取り、取出しができる専有のデータベースとを利用する専有携帯電話等の通信手段対応のデータベース(データベースシステムとする)を利用する。

【0013】例えば、専有の通信手段より取込んだデータを、所定の外部に設置した専有のデータベースに登録手段を利用して登録する。この登録の際に、例えば、次の方法を個別又は総合的に採用する。①各種のデータの中で、必要とする情報のみを選択して専有のデータベースに登録する登録方法。②比較検討して重複登録をなくす手段を有する登録方法。③予め分散型システムを活用する登録方法。④データを圧縮、記号を付して保存する登録方法。⑤セキュリティによる登録方法。⑥ワザリク登録方法。を利用する。この登録方法を利用することで、効率的な登録、また遺漏なき登録、又は安心した登録が達成されることと、後日のトラブルの解消とが図れる。この登録したデータは、通信手段を利用して、地球規模で、24時間取出し可能であり、必要時にアクセスする。このアクセスの際に、前記①～⑥の登録方法、又は検索サービス・操作等を利用することで、有益な処理が可能となる。

【0014】尚、データベースの管理は、専門業者の手に委ねるが、常に監視、検閲等が可能となっており、自己管理が可能であることと、このデータベースの数、地域、期間等は適宜設定する。またインターネットの上でのデータベースの、サイト、登録保管手段等を利用することも可能である。

【0015】

【実施例】以下、添付の図面に従って、本発明の一例を詳細に説明する。

【0016】専有携帯電話等の電話、メール、Web等の通信手段1は、IX(インターネット・エクスチェンジ)、又はLAN等の媒体2を利用してインターネット3を経由し、この通信手段1より配信されるデータは、媒体2を介して専有のデータベース4で受取る。このデータの受取に媒体2を利用することで、データの登録に対して前記①～⑥の登録方法、又は請求項2の選択手段による登録方法、請求項3の重複登録をなくす登録方法の採用も可能となるので、例えば、データの確実かつ効率的な保管ができること、又はデータをスームスリかも瞬時に保管できること、また同様な方法で、保管

したデータの取出し(再利用)ができる。またデータの送受信は、コンピュータ5、6間でも可能であり、更に通信手段1とコンピュータ6等とのネット化も可能である。

【0017】

【発明の効果】請求項1の発明は、専有携帯電話等の電話、メール、Web等の通信手段と、この通信手段を媒介としてデータの受取り、取出しができる専有のデータベースとを利用する専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースであって、前記通信手段より取込んだデータを、所定の外部に設置した専有のデータベースに瞬時かつ分散して登録する手段と、前記データを圧縮、記号を付して保存する手段と、このデータをガードする手段と、このデータを必要とするときに前記専有のデータベースよりデータを瞬時かつ分散して取出しができる取出し手段と、で構成する専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースである。従って、専有のデータベースを確保し、この専有のデータベースを利用して、データの確実な取込み、保管又は取出しが可能となること、又はデータの分散、差別化等を利用して専有のデータベースに確実にデータ保管できること、等の特徴がある。

【0018】請求項2の発明は、データの中で、必要とする情報のみを選択して専有のデータベースに登録する選択手段を有する構成の専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースである。従って、データの取捨選択を利用して、必要とするデータを確実かつ大量に保管できる特徴がある。

【0019】請求項3の発明は、データ情報を、比較検討して重複登録をなくす手段を有する構成の専有携帯電話等の通信手段対応のデータベースである。従って、データの取捨選択を利用して、必要とするデータのみを確実かつ大量に保管できる特徴がある。

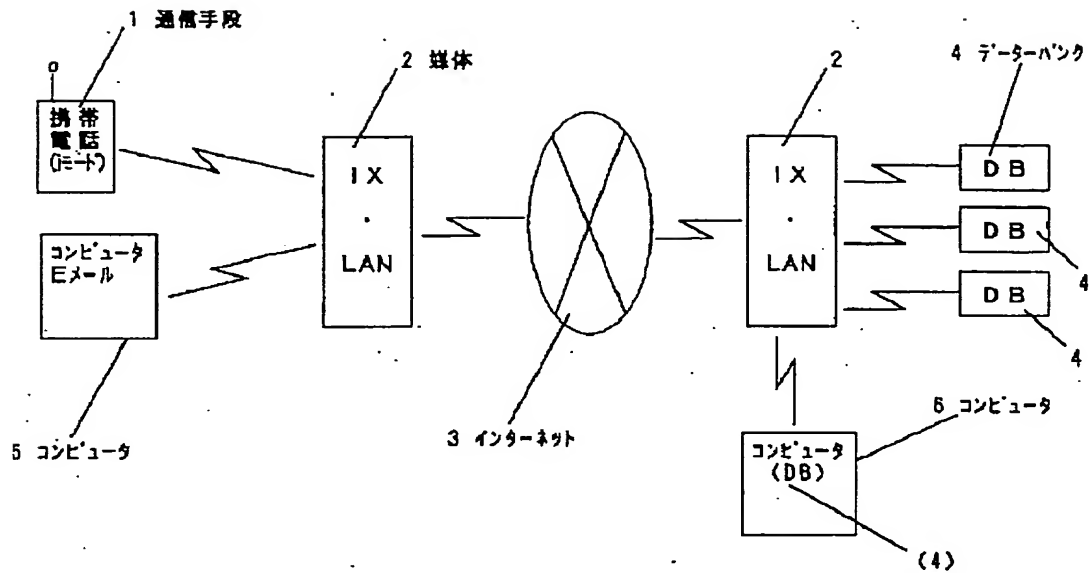
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一例を示す模式図である。

【符号の説明】

- | | |
|---|---------|
| 1 | 通信手段 |
| 2 | 媒体 |
| 3 | インターネット |
| 4 | データベース |
| 5 | コンピュータ |
| 6 | コンピュータ |

【図1】



フロントページの続き

Fターム(参考) 5B082 EA11 GA01
 5K024 AA72 BB04 CC11 GG05
 5K067 AA34 BB04 BB21 EE02 EE16
 FF02 HH05 HH23 KK15
 5K101 KK02 LL02 LL12 MM07 NN21